

杜のコラム

心理学者のユングによれば、人間は母という存在に対しても、二つのイメージを同時に抱くといふ。「一つは、子を純粋に慈しむ、「育てる」愛情深い母。もう一つは、子を支配し「のみ込む」恐ろしい母。

昔、インドに五百人の子どもを持つ母でありながら、人間の心を持つ母でもあります。

子をさらい喰らう夜叉がいた。困り果てた人々が糸廻に救いを求める、糸廻は夜叉が一番可愛がっていた末子を隠してしまつた。いなくなつた末子を気き悲しむ夜叉に向かつて糸廻は我が子を失う悲しみと命の大切さを説く。己の過ちに気づいた夜叉は、改心して仏法の守護神となり、特に子どもをよく護るようになった。有名な鬼子母神は相反する二つの

虚空蔵菩薩に智慧と福德を願う 「なごやの十三参り」華やかに



十三歳になった子女が虚空蔵菩薩に参拜し智慧と福德を授かる上にと願う十三参りが行われました。この行事は弘法大師空海が虚空蔵菩薩に祈願して絶大なる記憶力を授かったという故事に由来し、「智慧もらい」とも呼ばれています。

八事山文庫

特集

- 諸堂大祭縁日・秘仏開扉 3ページ
- 地域版 6・7ページ
- 心とお菓子を届けます 11ページ

母親像を内に抱く例としてよく登場する。また科学などが存在していない太古、生命を生み育てるというその行為はどれほど不可思議なことではない。ある日、作物が芽生え育ったかと思えば枯れいつのまにか還っていく大地。豊かな恵みをもたらしてくれる海も、ひとたび荒れればすべてをさらっていく大波となる。育みながら同時にのみ込んでいく、母という存在はいつだうて神秘的で、ときには畏れの対象であった。

五月。あちこちでカーネーションを見かける季節となつた。ひと昔前はカーネーションと言えば赤一色だったが今は様々な色がある。自分の母は何色が似合うかとあれこれ悩んだ末に贈るときに返つて来る笑顔を想像すればそれもまた心地良い。恥ずかしいでに言、「ありがとうございます」と添えてみよう。年に一度くらい心を込めて伝えるのも悪くはない。我々は、糸廻たちはもうすぐ花まつり!」、等しく母から生まれそして生かされているのだから。

14時より本堂にて
5/25(月)
旧花まつり

14時より本堂にて
5/25(月)
旧花まつり

14時より本堂にて
5/9(土)
御正當

14時より本堂にて
5/9(土)
御正當

14時より本堂にて
5/2(土)～6(水)
大般若經転讀祈禱会

14時より本堂にて
5/2(土)～6(水)
大般若經転讀祈禱会



7年日のサクラン咲く

春を迎えた山内の花々に勧められてか、さくらカレッジの熱気に吹かれてか、納骨所の横に植樹されて約7年三度も花をつけなかつたヒマラヤ桜がついに咲きました!まさに「サクラナフ」。

この八事山文庫が発行される頃には葉桜かと思ひますので写真でお楽しみいただき、来年はぜひともご覧ください!

5/10(日)・22(金)
6/3(水)・15(月)・27(土)
戌の日 安産合同祈禱会

5/10(日)・22(金)
6/3(水)・15(月)・27(土)
戌の日 安産合同祈禱会

6/5(金)・13(土)
不動護摩堂 六月大祭

6/5(金)・13(土)
不動護摩堂 六月大祭



桜も散り新緑が芽吹き始める今日この頃。一年で一番、過ごしやすい季節となりました。先月は「大日堂大祭 華曼荼羅会」、「さくらカレッジ」と二つの大きな行事がありました。今回は参拝・受講したかつたけれど来られなかつた方のために大祭・講座レポートを書きたいと思います。

◆◆◆四月八日 華曼荼羅会 ◆◆◆

まずは「大日堂大祭 華曼荼羅会」。当日は悪天候にも関わらず多くの方々に参拝していただきました。本当にありがとうございます!

華曼荼羅会は毎月八日、縁日に参拝される方達と一緒に花を種から育てて出来た花で曼茶羅を莊厳いたします。

まずは土作りから。山の奥に入りますよ! 体力に自信がある方は高野までお声がけください。いい汗を一緒に流しましょう。

土作りが終わると次に種まきです。これは皆さん達と一緒に秋に行います。普段土を触ることはあまりないと思いますが、土というのは色々な生命を育む場所です。その生命

の源を感じていただきながら種を植えます。植えた後でも雑草などを抜いたり追肥をしたり手は抜けません(カラス対策にネットを張つたり花火で追い払つたりしたのもよい思い出です)。

そして芽が大きくなればポットに植え替えて準備完了です。華曼荼羅を莊嚴する大日堂広場で花を乗せていきます。今年の華曼荼羅は、写真をご覧ください。

幸せになることができます。たとえば毎日皆さんご飯を食べますね。料理を作ってくれる人がいるから食べられるのです。作る人も道具、場所、環境があるから作れるのです。そして何より食事をするということは他の命をいたたくということ。私たちは自身を取り巻くまわりの「縁」に生かされているわけです。これらに気づき始めると私たちの周りはあります。最近はホタルを見たことがあります。最近はホタルを見たことがあります。ご家族で、お友達同士で、ぜひご参拝ください。



高野 正清

たかの しょうせい

◆◆◆さくらカレッジ◆◆◆

もう一つの大きなイベントは「さくらカレッジ」。興正寺はその開山の歴史より、学問・修行の場として長く栄えてきた修行寺です。今回は学びをテーマに、見て触れて感じていただくそんな講座が数多く開講され、私も講座を二つ担当しました。

一つは「参拝作法のはじめの一歩」受講された方と一緒に境内を回りながら参拝作法や、境内の中にあるもの・仏さまをご案内しました。話すことが多すぎて全部は回れなかつたので、また機会がありましたら一緒に境内を回りましょう。

もう一つは「ゼンタンゲル」。あまり馴染みのないものと思いますが、これは「禪」と「タンブル(絡まる)」を併せたもので、一定のパターンを描き続ける事で、瞑想状態へと入つてゆきます。この瞑想をすることで得られるのは「氣づく力」です。

グルがこの「氣づく力」のきっかけになればと思います。
期間中、たくさんございました。合掌



△今年の華曼荼羅です!



△雨の中、多くの方に参拝いただきました。



△ゼンタンゲルに参加されたみなさまの作品



興正寺は季節に合わせて色々な催しをしております。六月の最後にはホタルを見る「觀螢会」が開催される予定です。ホタルを間近に見ることができるようにあれこれ頭をひねっています。最近はホタルを見たことがあります。最近はホタルを見たことがあります。ご家族で、お友達同士で、ぜひご参拝ください。

興正寺

諸堂大祭縁日・ 秘仏開扉のご紹介

今月の「寺通」では
大日堂大祭・華曼荼
羅会のご紹介があり
ましたが、大日堂の
他にも興正寺の諸堂
では大祭縁日や秘仏
開扉が厳修されてい
ます。毎月は難しい
…という方も、特別
なおつとめのある日
には、お参りにお越
しになつてはいかが
でしょうか。



初弘法・授戒
真っ暗なお堂の中で、戒(仏教徒が守るべき決まり)を授かる儀式です。

1月21日
弘法大師



不動明王
うちに秘めた
る願いが叶う
よう、お不動
さまに祈願し
ます。東海三
十三不動お砂
踏みもあり。

6月5日・13日 不動護摩堂大祭
特別護摩祈祷会



阿弥陀如来
奥之院大祭
善之綱おくり祈祷
本尊と五鉢杵を善之
綱で結び、その五鉢杵
で皆さまのお身体を
加持いたします。

11月15日
阿弥陀如来



大日如来
大日堂大祭
華曼荼羅会
育てた花で、華曼荼
羅を莊嚴します。
秋頃には種まきも行
われます。



4月8日
大日如来



虚空蔵菩薩
二メートル
を超える大き
な虚空蔵
菩薩さまに
お会いでき
るのはこの
日だけ!

3月5日・13日 能満堂
秘仏開扉法会

地蔵盆
子どもが主役の日!
おつとめのあとには
大数珠おくりや紙芝
居・菓子まきが行わ
れます。

8月24日
地蔵菩薩



観世音菩薩
秘仏・正觀世音菩薩
が公開され、あわせ
て特別護摩祈祷が厳
修されます。
年に一度の機会です。
ぜひ観音さまとのご
縁をお結びください。



10月5日・13日 観音堂
秘仏開扉法会



凛々しく、華やかに
興正寺の
十三参り

四月十一日・二十五日の「十三参りの日」に、十三才を迎える子女が集まり虚空蔵菩薩に智慧を授かるよう祈願しました。祈祷の前には大書院にて法話と行儀作法講座が行われ、子どもたちもそれを見守る家族も、やや緊張した面持ちで臨んでいました。

興正寺の十三参りは毎年旧暦三月十三日(現在の四月中旬頃)前後に行われます。



八事山歳時記

年に一度のご仏縁

けちえんかんじょう こんごうかい
結縁灌頂(金剛界)



真言密教の秘奥儀式である結縁灌頂が、去る四月五日大隨求明王御縁日にあわせて開壇されました。小雨の降る中、多くの壇信徒が入壇され金剛界の仏さまとご縁を結ばれました。

興正寺では年に二度、四月五日に開壇しています(平成二十八年は胎藏界です)。



大日堂大祭

興正寺総本尊である大日如來の大祭縁日、華曼茶羅会が去る四月八日に厳修されました。

当日は春の雨が降る肌寒い日となりました。が、昨年秋に参拝者のみなさまと植え、半年かけて育てたパンジーを以て華曼茶羅を莊嚴いたしました。



涅槃会

佛の開祖である釈迦が入滅された旧暦の二月十五日に、釈迦の生涯の徳を讃える涅槃図「絵解き」が行われ、参加者は大きな軸を見ながら熱心に僧侶の解説に聞き入っていました。

法会後には桜茶と花供御おかげのお接待が振舞されました。

法会の前には僧侶による「涅槃図」絵解きが行われ、参加者は大きな軸を見ながら熱心に僧侶の解説に聞き入っていました。

法会の前には僧侶による「涅槃図」絵解きが行われ、参加者は大きな軸を見ながら熱心に僧侶の解説に聞き入っていました。



△プレミアム歴史絵巻探検



△佛教入門講座 弘法大師「空海」の一生



△桜JAZZでのセッション

新たな春の風物詩 さくらカレッジ & 桜JAZZ

風光る四月十一日・十二日、新たな春の風物詩として「興正寺さくらカレッジ」を開催いたしました。開山より、尾張徳川家の祈願所、学問・修行の場として長く栄えてきた修行

意。興正寺へ初めてお越しの

方をはじめ、千五百名を超えたご応募をいたたき、多くの

方々に受講いたしました。

またオーブニング企画として

四月十日の夜に桜JAZZ

を開催。普門園のしたれ桜を

さまでひらいて

新年度にあわせ、法人車両祈祷が厳修されました。参拝された方々は会社の繁栄や安全を祈願し、社業に対する決意を新たにされました。

興正寺 車両祈祷



3月25日(水)
株式会社シー・ウェーブ(CBCラジオグループ)



4月10日(金)富木島運送株式会社



子ども寺子屋くらぶ

むすんで ★★ ★★ ひらいて



院で風呂敷をテー
マにした子ども寺
子屋くらぶ「つん
でひらいて」が開
催され、親子十三
組三十二名が参
加しました。当日
は生憎の雨模様と
なりましたが、参
加者は風呂敷の
様々な使い方を学
んだあと、普門園
のしたれ桜を眺め
ながら花見弁当を
食べたり、桜もち
を作ったりと春の
一日を楽しみまし
た。

三月二十九日に興正寺大日堂広場で
「わっしょい太鼓祭り」が開催されました。
この催しは愛知県最大の太鼓の祭典で、
今回初めて興正寺で開催されました。当日
は雨が降り、大変な環境でしたが皆さんの
熱い熱気により最後まで盛り上がった祭り
となりました。



知ろう!
学ぼう!

本当の 日本史



落合秘史として著名な、落合莞爾氏による講演会を開催いたしました。詳細は次号にてお伝えいたします。



△さくらが終わり、端午の節句。店内の「ティースフレイ」は季節にあわせて変化する。



●後藤佳子さん

興正寺から飯田街道沿いに東へすぐ、「お茶の新楽園」八事店店長。シャイな佳子さんはカメラを向けると隠れてしまつたので、写真は息子で三代目社長の和裕さん、スタッフのみなさまと。(佳子さんは一番右)

△さくらが終わり、端午の節句。店内の「ティースフレイ」は季節にあわせて変化する。

お茶屋さんに嫁いで、まさかここで商売するなんてねえ。そう笑う店長の後藤佳子さんは凛としていながらもやわらかな、五月の風のようなんだ。

お茶の新楽園は創業八十五年。茶葉はもちろん、お菓子や茶器も並び、店内にはお抹茶で一休みする席がある。ありそうでなかなか無い「町のお茶屋さん」では興正寺への参拝者が行き帰りにお茶と四季折々のお菓子を楽しむこともあれば、最近は学生や、中國・ヨーロッパからの旅行客の姿も見ることができる。

△さくらが終わり、端午の節句。店内の「ティースフレイ」は季節にあわせて変化する。

お茶の新楽園は創業八十五年。茶葉はもちろん、お菓子や茶器も並び、店内にはお抹茶で一休みする席がある。ありそうでなかなか無い「町のお茶屋さん」では興正寺への参拝者が行き帰りにお茶と四季折々のお菓子を楽しむこともあれば、最近は学生や、中國・ヨーロッパからの旅行客の姿も見ることができる。

お茶の新楽園は創業八十五年。茶葉はもちろん、お菓子や茶器も並び、店内にはお抹茶で一休みする席がある。ありそうでなかなか無い「町のお茶屋さん」では興正寺への参拝者が行き帰りにお茶と四季折々のお菓子を楽しむこともあれば、最近は学生や、中國・ヨーロッパからの旅行客の姿も見ることができる。

お茶の新楽園 八事店
052-835-0788 名古屋市昭和区八事本町100番32号
営業時間 10:00~18:30 定休日 第2・4火曜日
<http://shinrakuen-teatime.com/>

小さな頃からリュックをしようつて興正寺にお参りに来て、いたけど、新茶時期に決める。一口にお茶お茶屋さんに嫁いで、まさかここと言つても千差万別。土壤、店長の後藤佳子さんは凛としていながらもやわらかな、五月の風のようなんだ。

お茶の新楽園は創業八十五年。茶葉はもちろん、お菓子や茶器も並び、店内にはお抹茶で一休みする席がある。ありそうでなかなか無い「町のお茶屋さん」では興正寺への参拝者が行き帰りにお茶と四季折々のお菓子を楽しむこともあれば、最近は学生や、中國・ヨーロッパからの旅行客の姿も見ることができる。

お茶の新楽園は創業八十五年。茶葉はもちろん、お菓子や茶器も並び、店内にはお抹茶で一休みする席がある。ありそうでなかなか無い「町のお茶屋さん」では興正寺への参拝者が行き帰りにお茶と四季折々のお菓子を楽しむこともあれば、最近は学生や、中國・ヨーロッパからの旅行客の姿も見ることができる。

お茶の新楽園 八事店
052-835-0788 名古屋市昭和区八事本町100番32号
営業時間 10:00~18:30 定休日 第2・4火曜日
<http://shinrakuen-teatime.com/>



人を想う心こそ、茶の「おもてなし」

お茶の新楽園 八事店 後藤佳子さん



お茶の新楽園 八事店
052-835-0788 名古屋市昭和区八事本町100番32号
営業時間 10:00~18:30 定休日 第2・4火曜日
<http://shinrakuen-teatime.com/>



皐月 旧暦五月のこと
田植えをする「早苗月」、梅雨の始まり「五月雨月」

立夏 五月六日(土)二十日頃
夏のはじまり。さわやかな気候の良い五月晴れの空に蝶の羽が悠々と泳ぐ。

小満 五月二十一日(日)六月五日頃
あらゆる生命が満ち満ちてい季節。太陽の光を浴びて、万物が生き生き成長する。

「身体・言葉・心。」の三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉たちを毎月ご紹介していきます。



「身口意」。
身体・言葉・心。この三つを同時に高めていくことが大切だといふお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉たちを毎月ご紹介していきます。



くるくると、空を変幻自在に舞うツバメ。すらりとした体に頬っぷたのような赤丸が可愛らしい初夏の使者です。あちらこちらに飛んで、今日はだれに挨拶しててるのか想像するのも素敵ですね。

横本楠郎「きんまくわ(抜粋)」

つばめは、まいあさ早く、すすしきたんぼの上へ、ツーイーとどんで来ました。そして身がるさうに、ななめにとんだり、クルリとひつくりかへつたり、作物の頭とすれすれにとんだりして、目をさましたばかりの作物に、かう挨拶していきました。

「みんな、おはやう。かはつた」とはありますか?」すると、朝露にぬれた作物たちは、みんな顔をあげて、つばめに挨拶しました。

「つばめさん、おはやう。かはつた」とはありません。」



昨日 今日
八事のお山の
あした…

満開の願いの樹

四月になると、私たちはどれほど桜を愛しているのだろうと感嘆してしまいます。八事のお山の中でも狭い植木鉢から解放された能満堂の「願いの樹」のした花！待たせすぎたことを恥ずかしがってただけたでしょうか。重桜：楽しんでいたたけたでしょうか。

や山桜、四季桜、マメサクラ、したれ桜に八重桜：楽しんでいたたけたでしょうか。中でも狭い植木鉢から解説された能満堂の「願いの樹」のした花！待たせすぎたことを恥ずかしがってただけたでしょうか。



内緒の場所に咲いてるシャクヤク

毎月 21日 5月の
興正寺マルシェ

●野菜とお豆のくるくるクリーブサンド
●米粉のスパイシーチップス
●クリーミーハーブステーク
●要予約
●参加費一千五百円・十時)

マルシェお料理教室

遊翠の心 「きもの装い」 無料体験教室

大書院
十時～十四時三十分程度
マルシェだけの特別企画！洋服の
上から帯結びをしてみましょう。

マルシェへの出店は
サロン・ド・マルシェHP
<http://www.marche-nagoya.com/>
よりお問い合わせください

興正寺へのお問い合わせは
・お電話 052-832-2801
(年中無休9:00～18:00)
・E-mail yagotosan@koushoji.or.jp
・興正寺HP、公式Facebookは
随時更新中です



お知らせ
掲示板

販売個数限定

「ヤゴトラカン」イートイン開始！
4月21日より、喫茶八琴庵にてそばがき饅頭「甘味長命菓ヤゴトラカン」のイートインを開始いたしました。ぜひご賞味ください！
ヤゴトラカンセット 500円(税込/抹茶付)

プライダルフェア 5/24日

模擬挙式
15:11時「人前式」
15:11時「仏前式」
興正寺普門園を貸し切る、特別なブライダルを体験しませんか。
模擬挙式をはじめ、お料理の試食会など、多くのカップルからご好評いただいています。
「予約・お問合わせ」
CHOUCHOURIBRIDAL
052-835-0031

子ども寺子屋くらぶへのお誘い

興正寺のお茶室竹翠亭スイーツが主催する、子どもたちと昔ながらの年中行事と四季折々の遊びを楽しむ会です。登録会をお届けいたします。
（会員無料）

平成二十七年四月一日より毎月五日・十三日の縁日と七時～（従来通り）右記以外の日：九時～（従来通り）に勝手ながら、右記の通り営業開始時間を変更いたします。これかより喫茶「八琴庵」をよろしくお願いいたします。

喫茶「八琴庵」
営業開始時間変更のお知らせ

仏事の

ひ、ふ、み



その5 参拝について知りたいの！



興正寺は何時までお参りできるの？



ご参拝自体は24時間可能ですが、本堂にあがることができるのは18時ごろまでです。納経所は7時～18時ごろまで開いております。



持っていくものはある？

仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか？自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないのかな。いざその時にあってみないとわからない仏事のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

「念珠」「ろうそく」「線香」「賽銭」「お経本」の5つが基本です。ろうそく、線香、お経本などは興正寺納経所にもご用意がありますよ。また、「輪袈裟」「朱印帳」はお持ちでしたらご持参ください。



まだまだお参りのこと知りたいな♪
次回に続くよー。



興正寺HPでは一足先に「参拝・参拝方法」についてわかっちゃいます。
トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック！

寺

通

心

寺宝公開⑧八事山製茶之図

♪夏も近づく八十八夜♪

これは「茶摘み」という唱歌の歌い出しだすが、皆さんも一度は口ずさんだことがあるのではないでしようか。茶摘みは、今では機械で行うことが多くなりましたが、ひとつひとつ手で新芽を摘む光景は初夏の風物詩でもあります。

茶の葉を加工・精製して飲料用の茶葉にする製茶は、品種によって異なるところもありますが、大まかには【茶摘み】→【蒸し】→【揉み】→【乾燥】→【仕上げ】という工程からなります。

今回紹介するのは、興正寺で昭和初期頃まで「八事山製茶之図」。では、画面中央あたりから順に見ていきましょう。

摘んだ茶葉の入った籠を背負った女性と吊り秤でそれを量り、記録をする僧侶がいます。量り終えた茶葉は右下の大きな俵で蒸した後、籠に広げ攪拌されます。これは香が落ちないよう冷ましながら水分を飛ばす工程で、かがみこんだ僧侶たちが行っています。

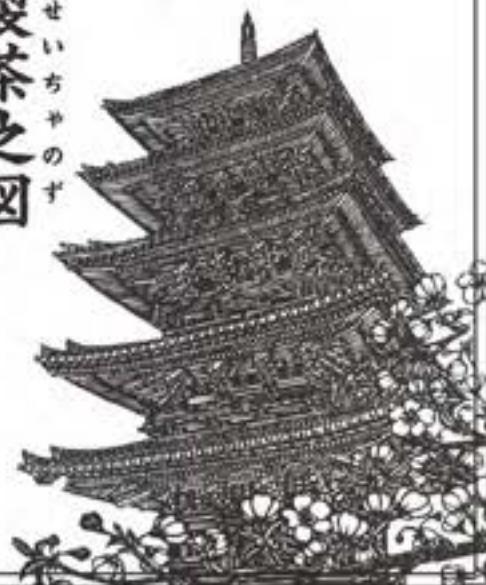
吊り秤の下に枝の奥には宝篋印塔があり、その下では鳥たちが遊んでいます。作業をする人々の表情は朗らかで、初夏のおだやかな陽射しも相まって、心和む作品となっています。



これを描いた大矢米年は、明治十二年（一八七九）に愛知郡米野に生まれました。十一歳の時、奥村石蘭の弟子となつて四条派を学んだ後、京都で花鳥画を研究し、人物・山水を得意としました。一家をなし八事の音聞山に居を構えたことから縁があり、興正寺にも多くの作品が残されています。

この作品は、五月中旬まで普照殿玄関ホールでご覧いただけます。

（川村）



★ 子ども寺子屋くらぶ 5月9日(土) 母の日茶会

お母さんと一緒に初めてのお茶会。
自分で点てたお抹茶をお母さんに
飲んでいただきます。

参加費 子ども 1,000円
大人 500円

時間 10時~/14時~ 親子各10組 お問合せは竹翠亭まで



竹翠亭Facebook

竹翠亭の行催事、
季節の風景など
最新のお知らせは
こちらから！



<https://www.facebook.com/chikusuitei>

竹翠だより

お茶が教えてくれた
しあわせ

立春から数えて八十八日目にあたる五月一日頃に、茶の木は最盛期を迎えて柔らくて美味しい「八十八夜」がなんのかわからず歌つていましたが、「野にも山にも若葉が茂る」と統いて、夏が近づくことを言葉通りに理解していました。

茶葉がたくさん採れるのです。

八十八夜と聞けば、歌いたくなる手遊び歌。子どもの頃は、「八十八夜」がなんのかわからず歌つていましたが、「野にも山にも若葉が茂る」と統いて、夏が近づくことを言葉通りに理解していました。

八十八夜は茶摘みの季節なる手遊び歌。子どもの頃は、「八十八夜」がなんのかわからず歌つっていましたが、「野にも山にも若葉が茂る」と統いて、夏が近づくことを言葉通りに理解していました。



竹翠亭へ降りる坂をふちどるチャノキです

五月。お茶を点てている手元の緑色からふと目を離すと、窓の外にも眩しいグリーンが広がります。九日には、子ども寺小屋くらぶで母の日茶会をいたします。お抹茶が大好きな子どもたちが、お母さんのために心を込めてお抹茶を点てます。

三月二十七日から四月五日
の十日間開催いたしました
「抹茶・桜茶のお振舞い」
「灌仏」「お砂踏み」は楽しんで
いただけましたでしょうか。

常連のおばあちゃんや、
最近お抹茶に興味を持たれた
という小さな女の子も遊びに
来てくださいました。

お抹茶を点てたいとのことで、少しだけですが真似事を
しました。小さな手でシャカ
シャカと一生懸命点ていた姿
が微笑ましかったです。

たくさんの方にお越しいた
だきました。ありがとうございました。

いつもやすらぎ庵にお越しくだ
さいまして、ありがとうございます。
誠に勝手ではございますが、
四月一日よりやすらぎ庵の営業時間
を九時一十九時から九時一十八
時に変更させていただきました。
営業時間変更に伴い皆さまに
はご不便をおかけいたしますが、
何卒ご理解ご協力いただきま
すようお願い申し上げます。



営業時間変更のお知らせ

三月二十七日から四月五日
の十日間開催いたしました
「抹茶・桜茶のお振舞い」
「灌仏」「お砂踏み」は楽しんで
いただけましたでしょうか。

常連のおばあちゃんや、
最近お抹茶に興味を持たれた
という小さな女の子も遊びに
来てくださいました。

お抹茶を点てたいとのことで、少しだけですが真似事を
しました。小さな手でシャカ
シャカと一生懸命点ていた姿
が微笑ましかったです。

たくさんの方にお越しいた
だきました。ありがとうございました。

いつもやすらぎ庵にお越しくだ
さいまして、ありがとうございます。
誠に勝手ではございますが、
四月一日よりやすらぎ庵の営業時間
を九時一十九時から九時一十八
時に変更させていただきました。
営業時間変更に伴い皆さまに
はご不便をおかけいたしますが、
何卒ご理解ご協力いただきま
すようお願い申し上げます。

お抹茶を点てたいとのことで、少しだけですが真似事を
しました。小さな手でシャカ
シャカと一生懸命点ていた姿
が微笑ましかったです。

たくさんの方にお越しいた
だきました。ありがとうございました。

いつもやすらぎ庵にお越しくだ
さいまして、ありがとうございます。
誠に勝手ではございますが、
四月一日よりやすらぎ庵の営業時間
を九時一十九時から九時一十八
時に変更させていただきました。
営業時間変更に伴い皆さまに
はご不便をおかけいたしますが、
何卒ご理解ご協力いただきま
すようお願い申し上げます。

「灌仏」「お砂踏み」は楽しんで
いただけましたでしょうか。

常連のおばあちゃんや、
最近お抹茶に興味を持たれた
という小さな女の子も遊びに
来てくださいました。

お抹茶を点てたいとのことで、少しだけですが真似事を
しました。小さな手でシャカ
シャカと一生懸命点ていた姿
が微笑ましかったです。

たくさんの方にお越しいた
だきました。ありがとうございました。

いつもやすらぎ庵にお越しくだ
さいまして、ありがとうございます。
誠に勝手ではございますが、
四月一日よりやすらぎ庵の営業時間
を九時一十九時から九時一十八
時に変更させていただきました。
営業時間変更に伴い皆さまに
はご不便をおかけいたしますが、
何卒ご理解ご協力いただきま
すようお願い申し上げます。

やすらぎ コラム

やすらぎの光

山笑う
風光る

ともに春の季語で、萌えいづる若葉に包まれた山の輝く姿を「山笑う」、春風が陽光にきらきらと輝くような感覚を「風光る」と言うのだそうです。春の花々に誘われて、ちょっと足をのばして、旅先へ。普段とは違う景色。美しい観光。

実は、景色の「景」という漢字のもともとの意味は「お日様の光」。この光に照らされて鮮やかに浮き上がる色——「景色」には、きらきらと輝く光があるのです。春らしい、うきうきとした気分を表す言葉ですね。

そして「観光」。もうお察しの通り、ここにも「光」が!この言葉の語源は、王が国の威光を観察する事。「この国のすばらしいところはどこだらう? 建物や文化・芸術はもちろん、ここの人々はどう見出す心」。ここにこそ、やすらぎが訪れるのです。

なにを大事に日々を過ごしているのだろう? 王様とは本来、このような御心で、すべてを学びの機会に生きようとするのでした。ね。観光旅行とは、その土地の「きらきらした輝き」を学ぶためのものでした。

送り人という言葉が生まれるずっと昔に「納棺夫日記」という本を書かれた青木新門さんは、「こういふ体験をなさつたそうですが。誰にも気づかれず、孤独死をなさつた方。暑い季節で、現場は凄惨そのもの。しかし、そこで懸命に生きる蛆虫の一匹一匹が、尊く、光り輝いています。」光は、私たちの周りに溢れています。それに気づくために、私たちは遠くに出かけたり、美しい自然に触れたり。そうしてやがて、身の回りのほんの些細なものまでも大切に、光を見出す心。ここにこそ、やすらぎが訪れるのです。

やすらぎ庵

《行事ご案内》～どなたでもご参加いただけます～

◆やすらぎ法話

毎回内容は変わります。今回はどんなお話を聞けるでしょうか。

- 5月10日(日)
10時より 1F やすらぎ庵
14時より 3F レクチャースペース
- 5月15日(金)
10時より 1F やすらぎ庵
14時より 3F レクチャースペース

◆絵解説法「地獄と極楽」

お坊さんが地獄極楽の掛け軸の絵を関西弁で落語風に解説いたします。

- 5月23日(土)
10時より 1F やすらぎ庵
14時より 3F レクチャースペース

◆絵本読み聞かせ

お坊さんが絵本を読んで聞かせてくれます。どんなお話を聞けるかな。

- 5月31日(日)
10時より 1F やすらぎ庵
14時より 3F レクチャースペース

◆写経講座

毎月20日は写経の日。

写経の意味・書き方など僧侶がお教えいたします。般若心経またはイロハ歌が書かれた写経用紙に筆ペンでなぞっていただきます。筆ペンはこちらでご用意いたします。

- 5月20日(水)
10時より 1F やすらぎ庵
14時より 3F レクチャースペース

◆リラックス座禅講座

リラックス座禅とは呼吸と姿勢を整え、瞑想を行い心身をリラックスさせる僧侶オリジナルの座禅です。忙しい皆さまに心を落ち着かせる術を僧侶が伝授いたします。(イス席でも行えます)

- 5月30日(土) 10時より 1F やすらぎ庵
14時より 3F レクチャースペース

◆いろは写経

やすらぎ庵オリジナルの写経。いろは歌の写経です。

漢字とひらがなの2種類あります。
1F やすらぎ庵にて、毎日いつでも行えます。

[1F やすらぎ庵]での各行事は予約優先となります。参加無料です。申し込みは、お電話またはメールにて。※混雑時にはお待ちいただくことがあります。
[3F レクチャースペース]で行う催事は、予約不要・参加無料です。14時から、法話・絵本読み聞かせなどを行います。詳細はお問い合わせください。

やすらぎ庵facebookでは各行事の写真や新着情報を掲載しています。ぜひご覧になってください。
近隣地域の会館や施設など、ご要望に応じてお坊さんの出張法話も行っております。詳しくはご相談ください。

八事山興正寺 港別院
やすらぎ庵

〒455-0858 愛知県名古屋市港区西茶屋2丁目11
イオンモール名古屋茶屋店 1F
営業時間 9時~18時

TEL 052-364-6271
お問い合わせ FAX 052-364-6281
Eメール yasuragian@koushojior.jp

八事山文庫が
毎月ご自宅に!

八事山文庫 定期購読のご案内

◆購読料(いずれも送料込)

- ①1年間(12回)3,000円 ②半年間(6回)1,500円 ③単月 300円

◆必要事項と申込先

- ①氏名(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号
1.来寺 納経所にて 2.電話 052(832)2801
3.FAX 052(832)8383 4.E-mail yagotosan@koushoji.or.jp

お申込み(購読料のお支払い)が

- ・毎月21日まで翌月5日頃に当月号を発送いたします。
- ・21日以降の場合、八事山文庫の在庫状況によってお届けする号が変わります。
- なるべくお申込み月の当月号を随時送付させていただきますが、在庫によつては翌月号からのお届けとなる場合がありますのでご了承ください。

至自
平成二十七年三月十一日

岩崎美津江 署名

(金、壱万円) 春日美千子 布目久代
竹翠亭 植樹・献木

(金、壱千円) 飯沼まつゑ 神宮司進
安江加代子 安江義昭 中島幸弘

平成大改修 志納ご芳名

お坊さんと行く 興正寺団体参拝

4月20日知多四国霊場巡拝第1回目

午前中は横殴りの雨模様でしたが午後からは雨も止まり色々な「お陰」を感じました。今回は番外も含め20ヶ寺に参拝し、皆さまとたくさんお話をすることことができました。次回も参拝の時の作法や境内にある物の説明をしながら参拝させていただく予定です。今回来られた方も次回から参加される方も途中からの参加でも問題ありませんので是非とも参加をお待ちしております。合掌



随行僧侶 高野正清



興正寺団体参拝は當山僧侶が随行し、一緒にお経をつとめ、バス中では法話もございます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを身近に感じ、仏縁を深めていただければ幸いです。

平成27年度団体参拝予定

◆知多四国霊場巡拝<全5回>日帰り

- 第2回 6月16日(火)【旅行代金】8,500円(昼食代含む)
20ヶ寺(19~35番、番外3ヶ寺)申込締切6月9日(火)
- 第3回 7月7日(火)17ヶ寺(36~49番、番外3ヶ寺)
- 第4回 9月9日(水)22ヶ寺(50~53番、55~71番、番外1ヶ寺)
- 第5回 10月9日(金)20ヶ寺(5番、72~88番、番外1ヶ寺と興正寺)

◆高野山参拝 日帰り・泊二日

今年は高野山開創1200年という特別な年になります。壯麗な法会が執り行われ、秘仏特別開帳など普段は体験できない催事が行われます。

- 日帰り 5月18日(月)【旅行代金】12,000円(昼食代含む)
申込締切5月8日(金)
- 1泊2日 5月18日(月)~19日(火)【旅行代金】32,000円
申込締切4月30日(木)

お問い合わせ 光明殿受付 0120-8510-78

【取扱旅行社】クラブツーリズム株式会社 名古屋テーマ旅行センター

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-3-21 セントライズ栄

TEL 052-300-0011

観光庁長官登録旅行業者第1693号 |総合旅行業者登録管理者 勅使河原 大二|

旅行業公正取引協議会会員

いちにちじゅうようえ 一日修養会

5月16日(土) 10時~14時頃

【~仏教のみなもと釈迦牟尼仏~
「釈迦一代記②成道会」・阿息觀・写経】

◇釈迦一代記②成道会

「花まつり」に次ぐ、釈尊三大法会の2番目は、

お覚りを開かれた日「成道会」。

お釈迦さまはどこでお覚りを開かれたのか?何年ご修行なさったのか?

お覚りを開き、仏になられた瞬間におこった奇瑞の数々を

わかりやすく紐解きます。

また、どんな修行をすればお釈迦さまのように覚れるか?

などにもお答えします!

阿息觀
「阿息觀」とは、真言密教に伝わる瞑想法である「阿字觀」の入門的瞑想法(呼吸法)として位置付けられているものであります。呼吸を整え、正しい呼吸法により、心と体をリラックスさせます。楽な姿勢で実修いたしますのでどなたでも参加できます。

今後の予定

6月7日(日) 7月11日(土)

※日程は変更となる場合がございます。

支具料:2,000円(昼食付) 1柱の香会員1,000円※永代供養、墓地をお持ちの方
定員:60名 要予約 申込締切5月13日(木)

お問い合わせ・お申し込み:光明殿受付 0120-8510-78

5月の興正寺講座

※日程・会場は変更する場合がございます。
事前にお電話にてご確認ください。

■ 仏讃歌

ご詠歌上級 講師 鈴村隆弘

5月12日、18日 13時30分より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

光明殿

ご詠歌初級 講師 鈴村智弘

5月9日、21日、25日 14時より

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。9日、21日、25日は本堂出仕。

光明殿

■ 体験する

阿息観(密教禪) 講師 杉浦宣秀

5月10日・20日・30日 14時より

普照殿

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ!

写経・写仏 講師 樹田英伸

5月21日 午前11時30分より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

■ セミナー

終活セミナー 5月24日・25日 講師 林直子氏

終活ノートの書き方「お葬式とお墓」

「終活セミナー」のご案内

人生の終わりを、考えたことはありますか。興正寺では終活カウンセラーをお招きし、今話題の終活ノートの書き方を中心としたセミナーを開催いたします。終活とは、決して「終焉に向かっていく活動」だけではありません。終りを見つめて、準備することでこれからをよりよく生きようという想いが込められています。このセミナーが、あなただけの素敵な「エンディング」を考えるきっかけとなりますように。

講師 林 直子
(一般社団法人 終活カウンセラー協会
認定カウンセラー)

ご予約・お問い合わせ
光明殿受付 0120-8510-78



やさしい「心」と 「お菓子」を届けます!

興正寺の仏さまにお供えいただいたお菓子をお下がりとして、名古屋市内の児童福祉施設に寄贈させていただいております。子どもたちにとってほんの少しの「お楽しみ」になれば…
できることから一步づつ、地域の社会福祉事業に貢献していきたいと思います。



■ 学ぶ

仏教入門講座 講師 森田泰澄

5月28日 14時より

普照殿

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。
脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

仏典読み解き講座 講師 樹田英伸

5月18日 10時より

普照殿

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極樂の古典的名著『往生要集』を読み解いていきます。

■ 遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる
少人数制の講座です。

写経

5月19日 講師 西山海良 5月20日 講師 小松永明

阿息観

5月26日 講師 西山海良

いずれも要予約

午前の部10時

午後の部14時

支具料1,000円

(きもの装い2,000円)

茶の湯

5月18日 講師 菱田操

きもの装い

5月20日 小泉美代子

茶の古典を読む会(全7回)

毎月第2木曜日 10時より

5月14日 講師 樹田英伸

支具料1,000円

心のままに 水墨画

毎月第4金曜日 14時より

5月22日 講師 山田静舟氏

支具料2,000円

※初回のみ道具の購入があります。詳細はお問い合わせください。

平成27年度終活セミナースケジュール いずれも終活ノート「マイウェイ」を進呈いたします。

| | セミナータイトル | 日 程 | 参 加 費 | 定 員 |
|---------------|------------------------------------|------------------------------------|--------|-----|
| ダイジェスト | 「終活ノートの書き方 ～お葬式とお墓」 | 5月24日(日) 25日(月) 14:00~16:30 | 無料 | 50名 |
| 終活道場 | 「よりよいエンディングを 迎えるための 心の掃除・瞑想」 | 6月19日(金) 9:00~18:00 | 3,000円 | 20名 |
| シリーズ (全4回) | ①「身辺整理のすすめ」 | 9月6日(日) 11日(金) 13:00~16:00 | 無料 | 50名 |
| | ②「健康と介護」 | 10月9日(金) 10日(土) 13:00~16:00 | | |
| | ③「延命治療」 「お葬式とお墓」 | 11月20日(金) 21日(土) 13:00~16:00 | | |
| | ④「相続と遺言」 | 12月11日(金) 12日(土) 13:00~16:00 | | |

地域安全!活動報告

興正寺の私道を地域のみなさまに生活道路としてお使いいただいているが、一般車の利用が多くなるにか対策を…という声がしばしば寄せられていました。みなさまの声を受けまして安全対策を実施しておりますのでご報告いたします。引き続き興正寺は地域の一員として、生活環境の維持整備事業などにも継続的に取り組み、貢献していきます。



興正寺行事カレンダー

5月

5月の普門圓休圓日 行事・挙式により終日拝観できません

5月2日(土)・4日(月)・10日(日)・

12日(火)・17日(日)・23日(土)・30日(土)・31日(日)

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|--|---|--|---|---|---|
| 27 大安 | 28 赤口 | 29 先勝 | 30 友引 | 1 先負 | 2 仏滅 | 3 大安 |
| 4 赤口みどりの日 ○大般若經転読祈禱会 14:00 本堂 | 5 先勝 こどもの日 ○大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ○大般若經転読祈禱会 10:30 本堂 | 6 友引 振替休日 ○大般若經転読祈禱会 14:00 本堂 | 7 先負 | 8 仏滅 ○大日如來緑日 12:30 大日堂 理趣分經祈禱 | 9 大安 ○御正當 14:00 本堂 13:40 法話 特別朱印・参拝者次第授与 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘 ☆子ども寺子屋くらぶ 「母の日茶会」 10:00 14:00 大書院 要予約 | 10 赤口 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽阿息觀 14:00 奥之院 杉浦宣秀 |
| 11 先勝 | 12 友引 ☆興正寺月釜 尾州久田流下村瑞見 一席二服 1,500円 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 | 13 先負 ○虛空藏菩薩 緑日 露店アリ 10:00 法話会 普照殿 10:00 諸堂干支参り | 14 仏滅 ▽遊翠の心 茶の古典を読む会 10:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 柳田英伸 | 15 大安 ○東山 奥之院緑日 13:00 奥之院 善之綱おくり | 16 赤口 ☆一日修養会 10:00 要予約 | 17 先勝 |
| 18 仏滅 ○觀世音菩薩緑日 13:00 観音堂 護摩祈禱／法話 ▽仏典読み解き講座 10:00 普照殿 柳田英伸 ▽遊翠の心 茶の湯 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 ☆団体参拝 高野山参拝 (日帰り・一泊二日) 要予約 | 19 大安 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良 | 20 赤口 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 小松永明 ▽遊翠の心 きもの装い 10:00 14:00 耕雲亭 要予約 支具料2,000円 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦宣秀 | 21 先勝 ○弘法大師緑日 10:30 弘法堂 讀經・法話 ○月並御影供 14:00 本堂 ▽写經写仏講座 11:30 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘 | 22 友引 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料2,000円 | 23 先負 | 24 仏滅 ○地藏菩薩緑日 13:00 能満堂 大数珠おくり/法話 ☆終活セミナー 10:00 14:00 要予約 ☆ブライダルフェア 11:00 人前模擬挙式 15:00 仏前模擬挙式 大書院 要予約 |
| 25 大安 ○旧花まつり 14:00 本堂 13:40 法話 特別朱印・参拝者次第授与 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘 ☆終活セミナー 10:00 14:00 要予約 | 26 赤口 ▽遊翠の心 阿息觀 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良 | 27 先勝 | 28 友引 ○不動明王緑日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱／法話 ▽仏教入門講座 14:00 普照殿 森田泰澄 | 29 先負 | 30 仏滅 ▽阿息觀 14:00 奥之院 杉浦宣秀 | 31 大安 |

どなたでもお参りいただけます

御正當

- 旧暦3月21日 -

5月9日(土)14時より

お大師さまが御入定されたのは旧暦3月21日のこと。
御入定とは自らが仏となり生き続けて人々を救済していく
ださっているという意味で、今この瞬間もお大師さまは私
たちの傍にいて見守ってくださっています。日頃の加護に
感謝し、ご供養をさせていただく大切な法会です。

特別朱印
参拝者次第授与

旧花まつり

- 旧暦4月8日 -

5月25日(月)14時より

お釈迦さまの誕生をお祝いする行事です。
「佛生会」「降誕会」とも呼ばれます。
花御堂の中の小さな誕生佛に甘茶をかけるのは、お釈迦
さまが生まれたとき、その誕生を喜び九の竜が天から
甘露の雨を降らせたとの伝説に由来しています。

特別朱印
参拝者次第授与